

# 発問を意識した「数学的な見方・考え方」を 働かせる問いかけ方の工夫

教育実践高度化専攻 教科指導重点コース 理数・自然科学系（数学）

氏名 村上 智輝

高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 数学編 理数編では、「数学的な見方・考え方」について触れている。実習中、授業観察では、担当教員が生徒に問いかけを行うことで関心を持って取り組んでいる様子が印象に残った。そこで、「数学的な見方・考え方」を働かせるためには発問を意識した問いかけを行うことが有効でないかと考えた。より具体的な内容としては、4章で触れる。4章では、「数学的な見方・考え方」について具体的内容を述べる。また、東京書籍発行の文部科学省検定済教科書 数学 I、数学 II および数学 III では数学的思考法について述べている。これについて言及しつつ、数学的思考法を授業に取り入れることでも、「数学的な見方・考え方」を働かせることにつながると考える。次に、発問とは何か具体的内容を確認する。ここまでの内容を踏まえて、5章では、令和3年12月に行った研究授業について省察を行う。「数学的な見方・考え方」を働かせる問いかけ方について、数学的思考法および発問を視点に考えたい。